

9 畜産振興課の事業概要

(事業名) 県域食肉流通センター整備支援事業

(新規 実施期間：平成26年～27年)

本年度予算額 (前年度予算額)	左の財源内訳			事業主管課・室 (担当)	地方機関
	国庫	一般	その他		
千円 361,763 (0)	千円 206,196	千円 155,567	千円	畜産振興課 (畜産企画班)	—

事業の趣旨

県内唯一のと畜場である大分県畜産公社の産地食肉センターの新施設整備を支援し、県産畜産物の生産流通体制の強化、衛生基準の向上による安全・安心な県産畜産物の供給、県産牛の輸出促進による農家所得の向上を図る。

事業の内容

事業区分	予算額	事業の内容	予定地区等
産地食肉センター整備事業	千円 353,333	県内唯一の豚及び牛のと畜場である大分県畜産公社について、国際化に対応した輸出可能な食肉処理施設を整備することにより、食肉の衛生品質の向上や部分肉処理頭数の拡大、輸出拡大等の機能強化を図る。	豊後大野市
県推進費	2,100		
肉畜流通改善体制整備事業	6,330	県内での牛及び豚の集出荷体制の強化について、輸送体制を整備し農家の負担軽減を図る。	豊後大野市

補助等の条件

事業区分	事業主体	採択基準 (又は条件)	補助率
産地食肉センター整備事業	(株)大分県畜産公社	処理能力 1日当たりおおむね700頭以上 (豚換算) 上限事業費 6,000千円×処理能力頭数 (豚換算)	国+県 2/3 (国1/3、1/2)
肉畜流通改善体制整備事業	(株)大分県畜産公社	集荷対策として導入する家畜運搬用車両に対して助成	県 1/3

県の補助交付要綱、実施要綱・要領等

事業区分	補助金交付要綱、実施要綱・要領等
産地食肉センター整備事業	大分県強い農業づくり交付金交付要綱、同実施要綱 (県) 強い農業づくり交付金実施要領 (国)
肉畜流通改善体制整備事業	大分県畜産生産振興対策事業費補助金交付要綱、同実施要領 (県)

(事業名) 畜産物価格安定対策事業 (肥育牛)

(継続 実施期間: 平成15年~27年)

本年度予算額 (前年度予算額)	左の財源内訳			事業主管課・室 (担当)	地方機関
	国庫	一般	その他		
千円 7,522 (8,038)	千円	千円 7,522	千円	畜産振興課 (畜産企画班)	

事業の趣旨

牛肉の輸入自由化の緩和措置、飼料価格高騰のうえに円安傾向等から、肥育牛の枝肉価格の低迷など畜産物を取り巻く情勢は依然として厳しい状況である。このため、畜産物の価格差補てん事業を実施し、畜産経営の安定に資する。

事業の内容

事業区分	予算額	事業の内容	予定地区等
肉用牛肥育経営安定対策事業生産者積立金助成事業	千円 7,320	四半期毎に算定する肥育牛1頭当たりの粗収益(全国平均)が生産費(全国平均)を下回った場合に、生産費と粗収益との差額分の8割を補てんするための生産者積立金の造成に対する生産者負担金の一部を助成する。	県内全域
肉用牛肥育経営安定対策事業推進指導事業	202	肉用牛肥育経営安定対策事業の円滑・適正な運営を図るための推進指導費。	県内全域

補助等の条件

事業区分	事業主体	採択基準(又は条件)	補助率
肉用牛肥育経営安定対策事業生産者積立金助成事業	(公社)大分県畜産協会	販売することを目的として肥育牛を飼養する畜産業を営む者。	振興機構 3/4 生産者 1/4 (県は生産者負担金に定額助成)

県の補助金等交付要綱、実施要綱・要領等

事業区分	補助金等交付要綱、実施要綱・要領等
肉用牛肥育経営安定対策事業生産者積立金助成事業	大分県肉用牛肥育経営安定対策事業費補助金交付要綱

(事業名) 畜産物価格安定対策事業 (肉用子牛・肉豚)

(継続 実施期間：平成15年～28年)

本年度予算額 (前年度予算額)	左の財源内訳			事業主管課・室 (担当)	地方機関
	国庫	一般	その他		
千円 12,337 (12,389)	千円	千円 12,337	千円	畜産振興課 (畜産企画班)	

事業の趣旨

畜産物の輸入自由化、飼料価格高騰のうえに円安傾向等から、肉用子牛価格や豚枝肉価格の低迷など畜産物を取り巻く情勢は依然として厳しい状況である。このため、畜産物の価格差補てん事業を実施し、畜産経営の安定に資する。

事業の内容

事業区分	予算額	事業の内容	予定地区等
肉用子牛生産者補給金制度	千円 0	①肉用子牛生産者積立助成金交付事業 子牛価格が合理化目標価格を下回った場合、補給金を交付するための生産者積立金を造成する。	県内全域
肉豚価格安定対策事業	12,337	①肉豚価格安定対策事業 県内産の肉豚を対象に、平均粗収益が平均生産コストを下回った場合、その価格差を補てんするための生産者積立金の造成に対する生産者負担金の一部を助成する。 ②地域肉豚生産安定推進指導事業 肉豚価格安定対策事業の円滑・適正な運営を図るための推進指導費。	県内全域 県内全域

補助等の条件

事業区分	事業主体	採択基準 (又は条件)	補助率
肉用子牛生産者補給金制度	(公社) 大分県畜産協会	肉用子牛を生産し、その肉用子牛を哺育・育成する者又は他の者から肉用子牛を譲り受けて哺育・育成する者。	県 1/4 振興機構 1/2 生産者 1/4
肉豚価格安定対策事業	(公社) 大分県畜産協会	販売することを目的として肉豚を飼養する畜産業を営む者。	振興機構 1/2 生産者 1/2 (県は生産者負担金に定額助成)

県の補助金等交付要綱、実施要綱・要領等

事業区分	補助金等交付要綱、実施要綱・要領等
肉用子牛生産者補給金制度 肉豚価格安定対策事業	大分県肉用子牛生産者積立助成金交付要綱 大分県肉豚価格安定対策事業費補助金交付要綱

(事業名) 肉用牛担い手支援事業

(新規 実施期間：平成26年～27年)

本年度予算額 (前年度予算額)	左の財源内訳			事業主管課・室 (担当)	地方機関
	国庫	一般	その他		
千円 15,852 (0)	千円	千円 983	千円 14,869	畜産振興課 (畜産企画班)	—

事業の趣旨

肉用牛の飼養戸数、頭数の減少に対応して、後継者や新規就農者等、多様な肉用牛の担い手を確保・育成することにより、将来を担う地域リーダーを育成する。

また、大規模化に伴う労働力不足や高齢化の進行等に伴い生産基盤が弱体化しており、地域で労働力を補完するサポートシステムを構築し、安心して肉用牛生産に取り組み規模拡大を目指せる環境を整備するため、新たな肉用牛の担い手としてヘルパーを育成する。

事業の内容

事業区分	予算額 千円	事業の内容	予定地区等
緊急雇用肉用牛人材育成事業	14,869	肉用牛生産の分業化や6次産業化、国際化等に対応した経営感覚のある経営者の育成や肉用牛経営を支えるヘルパーを育成するため担い手の人材育成プログラムを支援する。 ①経営体育成プログラム(肉用牛ゼミナール) ②ヘルパー育成プログラム ③ヘルパー養成実務研修	県内全域
肉用牛ゼミナール支援事業	600	経営体育成プログラムで設置する肉用牛ゼミナールの受講生を対象に実施する県外での流通研修について、食肉の需要動向に応じた生産やブランド化の取り組みを支える人材育成を支援する。	県内全域
県推進費	383		

補助等の条件

事業区分	事業主体	採択基準(又は条件)	補助率
緊急雇用肉用牛人材育成事業	(公社)大分県畜産協会 農業協同組合等	県委託事業	県10/10
肉用牛ゼミナール支援事業	(公社)大分県畜産協会	受講生の県外流通研修に係る経費に対して助成	県1/2

県の補助金等交付要綱、実施要綱・要領等

事業区分	補助金等交付要綱、実施要綱・要領等
緊急雇用肉用牛人材育成事業	緊急雇用肉用牛人材育成事業委託契約書
肉用牛ゼミナール支援事業	大分県畜産生産振興対策事業費補助金交付要綱、同実施要領(県)

(事業名) 畜産経営担い手確保・育成対策事業

(継続 実施期間：平成13年～)

本年度予算額 (前年度予算額)	左 の 財 源 内 訳			事業主管課・室 (担当)	地方機関
	国 庫	一 般	その他		
千円 1,411 (1,493)	千円	千円 1,411	千円	畜産振興課 (畜産企画班)	畜産研修センター

事業の趣旨

畜産経営の安定化を図るため、新規就農希望者等の新しい担い手の育成・確保を図る。

事業の内容

事業区分	予算額	事業の内容	予定地区等
畜産実践技術研修等円滑化推進事業	千円 1,411	将来、中核的営農業者として地域社会の発展に貢献できる後継者を養成することを目的とし、大分県畜産研修センターにおいて、畜産経営に必要な実践的知識・技術を修得するための研修を行う。	県内全域

県の補助金等交付要綱、実施要綱・要領等

事業区分	補助金交付要綱、実施要綱・要領等
畜産実践技術研修等円滑化推進事業	畜産実践技術研修等円滑化推進事業実施要領

(事業名) おおいた豊後牛流通総合対策事業

(継続 実施期間：平成25年～27年)

本年度予算額 (前年度予算額)	左の財源内訳			事業主管課・室 (担当)	地方機関
	国庫	一般	その他		
千円 10,708 (25,883)	千円	千円 10,708	千円	畜産振興課 (肉用牛推進班)	—

事業の趣旨

おおいた豊後牛の市場における信頼を高めるため、県域選抜出荷体制を整備し、質的・量的安定供給を行うとともに、美味しさに着目した他県産牛との差別化を図ることで、ブランド力向上に取り組む。

事業の内容

事業区分	予算額	事業の内容	予定地区等
県外出荷体制の整備	千円 1,056	県域プロジェクトチームを設置し、県外拠点市場への選抜出荷体制を整備し、おおいた豊後牛の質的・量的安定供給体制を確立する。	県内、県外
県産和牛ブランド確立推進事業	4,686	おおいた豊後牛の消費拡大のための県外フェアの開催や販促資材の作成等を支援する。	県内、県外
美味しい県産和牛流通対策事業	4,157	県外枝肉市場でのオレイン酸測定の実施。畜産マーケターを核とした「豊味の証」の販路開拓・PR。	県内、県外
輸出戦略促進対策事業	809	おおいた豊後牛の輸出に係る取組を支援。	県内、県外

補助等の条件

事業区分	事業主体	採択基準(又は条件)	補助率
県産和牛ブランド確立推進事業	大分県豊後牛流通促進対策協議会	おおいた豊後牛の認知度向上のための活動等に対し助成	県1/2

県の補助金等交付要綱、実施要綱・要領等

事業区分	補助金等交付要綱、実施要綱・要領等
県産和牛ブランド確立推進事業	大分県畜産生産振興対策事業費補助金交付要綱、同実施要領

(事業名) 家畜伝染病緊急防疫体制整備事業

(継続 実施期間：平成23年～)

本年度予算額 (前年度予算額)	左の財源内訳			事業主管課・室 (担当)	地方機関
	国庫	一般	その他		
千円 500,000 (500,000)	千円 192,806	千円 307,194	千円	畜産振興課 (衛生環境班)	振興局、家保等 県関係機関

事業の趣旨

近年、アジア各国で口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザなどが発生し、畜産業における家畜伝染病のリスクが高まっている。このため万一発生時において、家畜伝染病の早期封じ込めとまん延防止措置を迅速に行うための対策を講じる。

事業の内容

事業区分	予算額	事業の内容	予定地区等
1 発生農場の処分畜等処理による封じ込め対策	千円 4,178	発生農場の家畜の殺処分及び埋却処理により、病原体の封じ込めを行う。 ①死亡畜等汚染物処理対策 ②初動防疫活動	県内全域
2 消毒ポイント設置によるまん延防止対策	312,781	発生農場を中心に半径1km, 10km, 20kmの制限区域境において車両等の消毒ポイントを設置し、病原体の拡散防止を図る。 ①緊急消毒ポイントの設置 ②制限区域上における消毒ポイントの設置	
3 県内家畜等飼養施設の清浄性維持対策	41,791	制限区域内の偶蹄類飼養農場の清浄性を確認するとともに、県内全域の緊急消毒により清浄性の維持を図る。 ①県内家畜等飼養農場正常性維持対策 ②制限区域内清浄性確認対策 ③緊急備蓄対策	
4 畜産経営安定対策	141,250	発生農場の経営再建と県内畜産農家の経営安定対策を実施する。 ①経営再開支援対策 ②出荷遅延に伴う飼料支援対策 ③出荷集中に伴う価格差支援対策 ④畜産経営緊急対応	

補助等の条件

事業区分	事業主体	採択基準(又は条件)	補助率
畜産経営安定対策	畜産農家	家畜伝染病予防法による処分畜手当金の保管 出荷遅延に伴う飼料支援対策 出荷集中に伴う価格差支援等	国10/10 国1/2、県1/2 県10/10

国の補助交付要綱、実施要綱・要領等

事業区分	補助金交付要綱、実施要綱・要領等
畜産経営安定対策	家畜伝染病予防法 特定家畜伝染病防疫指針 へい殺畜等手当金等交付規程 等

(事業名) 獣医師確保対策事業

(継続 実施期間：平成24年～33年)

本年度予算額 (前年度予算額)	左の財源内訳			事業主管課・室 (担当)	地方機関
	国庫	一般	その他		
千円 14,134 (9,776)	千円	千円 14,134	千円	畜産振興課 (衛生環境班)	—

事業の趣旨

近年、口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザなどの家畜伝染病が発生し、国民の食の安全に対する意識が高まる中で、県公務員獣医師、産業動物獣医師等の役割はさらに重要となっている。しかしながら、ペットブーム等の影響もあり獣医師の確保が困難となっているため、獣医系大学に在籍する学生に対し就職勧誘活動を行うとともに、修学資金の枠の拡大などにより、安定的な獣医師確保を図る。

事業の内容

事業区分	予算額	事業の内容	予定地区等
1 獣医師確保特別修学資金 給付事業	千円 13,074	卒業後大分県内の県公務員獣医師若しくは産業動物診療獣医師となることを条件とし、獣医系大学生に対し月10万円、年間120万円を給付。	県内、県外
2 獣医系大学インターン シップ事業	150	県公務員獣医師の業務内容を知ってもらい県内への就職誘導につなげるため、家畜保健衛生所等の県機関で研修生を積極的に受け入れ、研修時の宿泊費補助を行う。	
3 就職勧誘活動事業	910	各大学が開催する就職説明会へ参加し、県公務員獣医師及び産業動物獣医師等の仕事内容を紹介し、大分県への就職を勧誘する。また、就職内定者へのフォローアップのための学生訪問を実施。	

補助等の条件

事業区分	事業主体	採択基準(又は条件)	補助率
1 獣医師確保特別修学資金 給付事業	公益社団法人 大分県畜産協会	獣医系大学に在籍し、大学卒業後大分県公務員獣医師若しくは県内の産業動物診療獣医師として勤務することを希望する者	県10/10 若しくは 国1/2、県1/2
2 獣医系大学インターン シップ事業	公益社団法人 大分県畜産協会		県10/10

県の補助交付要綱、実施要綱・要領等

事業区分	補助金交付要綱、実施要綱・要領等
獣医師確保対策事業	獣医師確保対策事業補助金交付要綱・同実施要領